

一般社団法人 日本ホメオパシー医学会 一般向けセミナー（東京）
“ホメオパシーを知ろう”

“ホメオパシー”という言葉をはじめて聴く人も多いと思います。

日本ではほとんど知られていないホメオパシーですが、200年以上続いている相補・代替・伝統医療のひとつです。ヨーロッパの多くの国々で医療として普及し、健康保険制度に取り入れられている国もあります。

日本ではホメオパシーは始まったばかりです。実際まだホメオパシーの治療ができる医師の数が少なく、さらに残念なことに、一部では医師でない人によって治療行為がなされています。

ホメオパシーとは一体どのような治療なのか？ 本当にホメオパシーは効くのか、安全な治療なのか？ 治療を受ける人の中にはこのような不安を持っている人もいるのではないのでしょうか。そこで今回、日本ホメオパシー医学会では、一人でも多くの方にホメオパシーについて知っていただくために、一般向けのセミナーを企画しました。ホメオパシーに興味のある方、これからホメオパシーの診察を希望されている方はぜひご参加ください。

内 容： ・ホメオパシーとは？ ・ホメオパシーの薬とは？ ・ホメオパシーの診察とは？
・ホメオパシーの適応は？ ・ホメオパシーは安全か？

主 催： 一般社団法人 日本ホメオパシー医学会

日 時： 2010年10月30日（土）講演 14:00～16:00（受付 13:30より開始）

会 場： 飯田橋レインボービル 1階 A会議室

（JR飯田橋駅 西口より徒歩5分・東京メトロ飯田橋駅 B3 神楽坂下 出口より徒歩5分）

参加費： 2,000円（当日受付にてお支払い下さい）

講 師： 板村論子 医師（MD., Ph.D., MFHom）

【講師略歴】：日本ホメオパシー医学会専門医・専務理事、日本心身医学会専門医、日本皮膚科学会皮膚科専門医、日本心療内科学会登録医、日本統合医療学会認定医。関西医科大学卒業、京都大学大学院博士課程終了。マウントシナイ医科大学（米国）留学。東京慈恵会医科大学、帯津三敬病院を経て現在帯津三敬塾クリニック院長。日本人として初めて英国 Faculty of Homeopathy；ホメオパシー専門医（MFHom）取得。共著：『花粉症にはホメオパシーがいい』、翻訳：『医療従事者のためのホメオパシー』『国際ホメオパシー医学事典』『女性のためのホメオパシー』『ホメオパシー医学の実践』。医療従事者を対象とした日本ホメオパシー医学会研修を担当。

申込締切： 2010年10月22日（金）

お席があれば当日の参加申込も受付致しますが、定員に達することもございますので、事前予約をおすすめします。

申込方法： 参加ご希望の方は、申込書を下記事務局宛に、郵送、Fax または E-mail でお送り下さい。折り返し参加証・地図をお送り致します。ホームページにも申込のご案内がございます。

日本ホメオパシー医学会 事務局

〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 2-28 飯田橋ハイタウン 724 号室

FAX：03-6280-8859 E-mail：info@jpsh.jp http://www.jpsh.jp

2010年10月30日（土）

一般向けセミナー（東京）参加申込書

（ふりがな）

お名前： _____

ご職業： ・医師 ・歯科医師 ・獣医師 ・薬剤師 ・看護師
いづれかに印を ・鍼灸師 ・整体師 ・学生（学校名： _____）
おつけ下さい ・会社員 ・自営業 ・主婦 ・その他（ _____）

ご連絡先：（ ）勤務先 ・（ ）自宅

ご連絡住所・名称：

〒 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

FAX: 03-6280-8859

E-mail: info@jpsh.jp